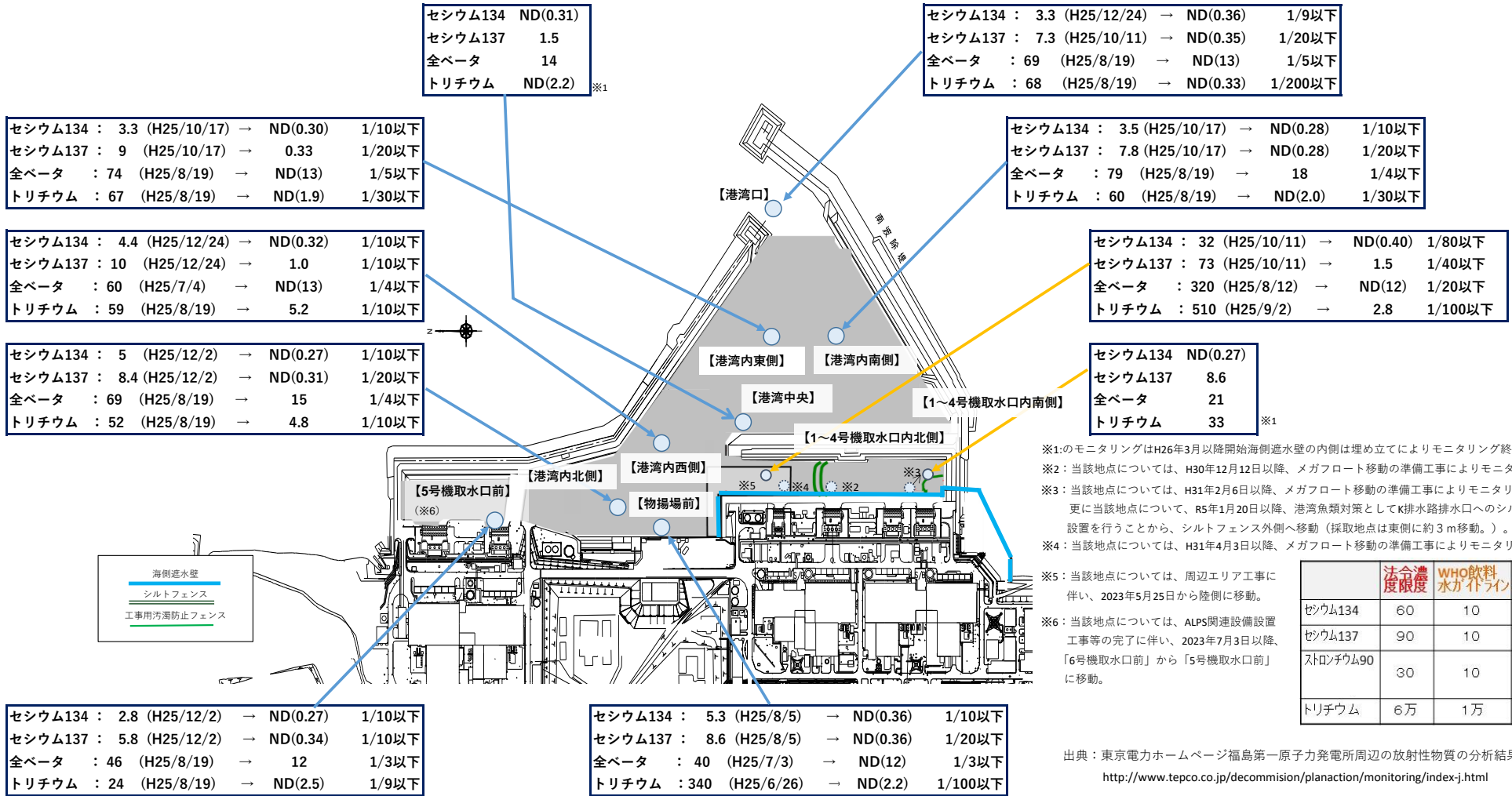


## 港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(6/15-6/29採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

令和8年6月30日までの東電データまとめ

注：全ベータ測定値とは、ベータ線を放出する放射性物質（カリウム40、セシウム137、ストロンチウム90及び子孫核種のイットリウム90など）をまとめて測定した放射能濃度である。一般に海水には、天然核種のカリウム40が12ベクレル/リットル程度含まれている。



出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果  
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

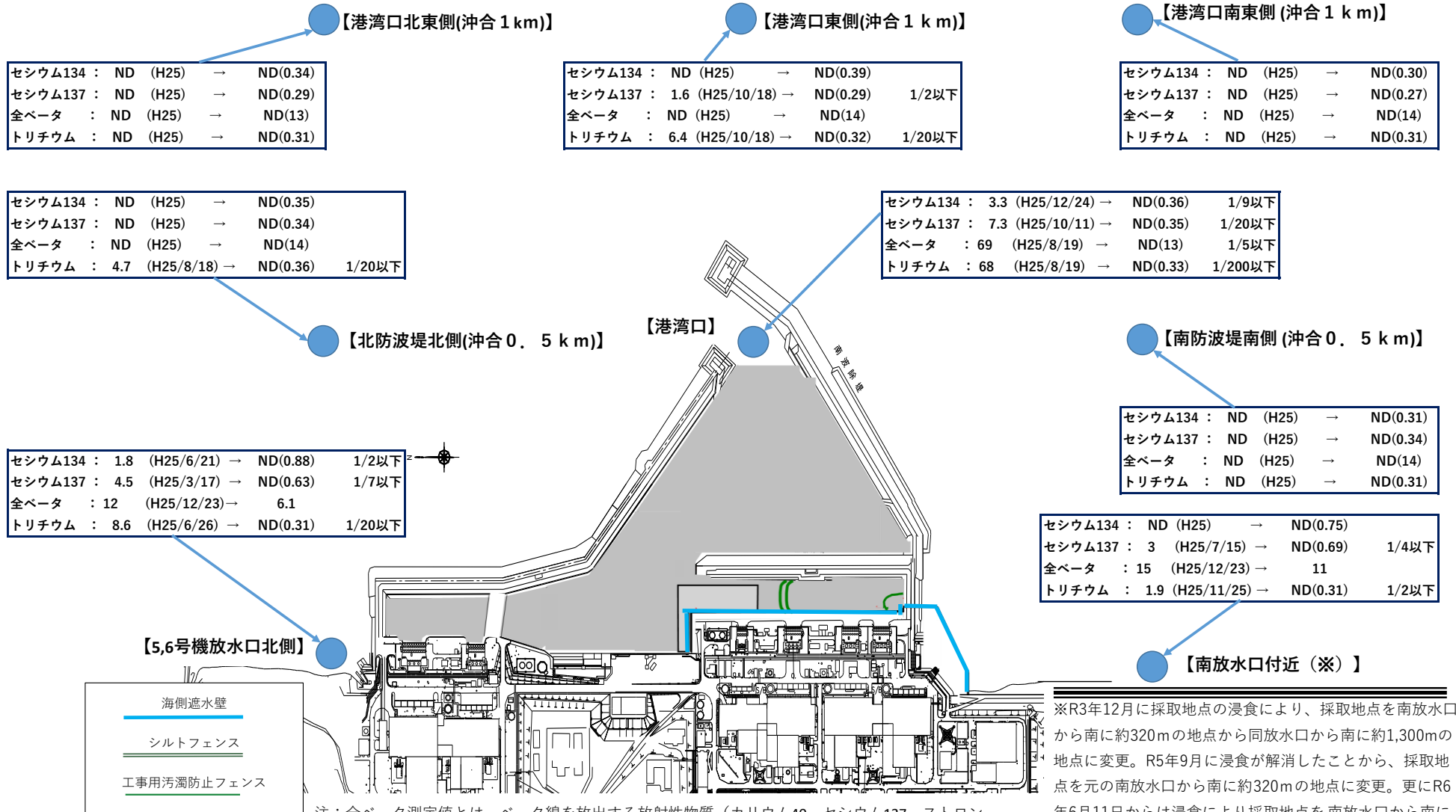
# 港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

	法定濃度 限度値	WHO飲料 水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90	30	10
トリチウム	6万	1万

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 5/25- 6/29採取）

令和8年6月30日までの東電データまとめ



注：全ベータ測定値とは、ベータ線を放出する放射性物質（カリウム40、セシウム137、ストロンチウム90及び子孫核種のイットリウム90など）をまとめて測定した放射能濃度である。一般に海水には、天然核種のカリウム40が12ベクレル/リットル程度含まれている。

※R3年12月に採取地点の浸食により、採取地点を南放水口から南に約320mの地点から同放水口から南に約1,300mの地点に変更。R5年9月に浸食が解消したことから、採取地点を元の南放水口から南に約320mの地点に変更。更にR6年6月11日からは浸食により採取地点を南放水口から南に約1,300mの地点に変更。